

【様式第2号及び別紙2のエクセルファイル使用の場合の入力方法】

1つのエクセルファイルに、「様式第2号」、「別紙2」の2つのシートがあります。

計算式が入っていますので、手順としては、

別紙2(所要額精算書)→様式第2号(実績報告書)の順に作成を進めてください。

(様式第2号) 実績報告書

令和8年12月22日

実績報告書は交付申請書と同様に施設ごとに作成してください。

エクセルファイル使用の場合は自動入力
※別紙2の「県への実績報告」の日付と同じ

秋田県知事 あて

〒010-XXXX

法人等住所

秋田市●●四丁目1番1号

法人等名称

社会福祉法人■■■

代表者職・氏名

理事長 ▲▲▲

施設名ではなく、法人等の正式な住所、名称、代表者を記載してください。(交付申請書の申請者と同じ)

医療・介護・福祉施設省エネルギー化支援事業費補助金

実績報告書

医療・介護・福祉施設省エネルギー化支援事業の実績について、開示

エクセルファイル使用の場合は自動入力
※別紙2の「交付決定額(C)」欄の金額と同じ。

1 補助金等の決定額

金 2,000,000 円

同じく自動入力
※別紙2の「実績額(D)」欄の金額と同じ。

2 補助金等の実績額

金 2,000,000 円

3 差引増減額

金 _____ 円

同じく自動計算
「2実績額」-「1決定額」で計算した額

4 交付決定年月日

令和8年5月25日

5 交付決定通知指令番号

指令福政 - ●● - ●

県からの交付決定通知書の右上の日付と番号を記載してください。

6 補助事業等終了日

令和8年12月10日

補助事業等終了日は、今回の申請にかかるすべての事業が終了した日(工事が完了し、請負業者等への支払いを全て終えた日)を入力してください。
※通常は、別紙2の「支払完了」と同じ日。

(添付書類) ※詳細は募集要項を必ず確認すること。

1 所要額精算書(別紙2)

2 事業完了後の状況が分かる資料

3 実施した事業にかかる発注書の写し、請求書の写し、納品書の写し及び領収書の写し
※請求書の写しには、請求額の内訳も添付のこと

4 その他知事が必要と認める書類

※県使用欄 ()

①		

実績報告書類に関する県からの問い合わせに対応できる担当者について
記載してください。

【実績報告書に関する担当者連絡先】

所属(部署、課等)	○○○施設 ○○課
担当者氏名	■■▲▲
連絡先	電話番号 018-860-×××× e-mail ●●▲▲

医療・介護・福祉施設省エネルギー化支援事業費補助金 所要額精算書

1 補助対象施設の概要

フリガナ	ショートステイ ●▲	プルダウンから選択してください。	施設区分
施設の名称	ショートステイ●▲		高齢者施設
施設の所在地	(郵便番号 010 - XXXX) 秋田市●●三丁目1番1号	・本補助金を活用して取り組んだ事業内容の実績について、申請時に記載した事業計画書の内容に照らして、簡潔に記載してください。(導入設備の設置台数等についても記載)	
連絡先	電話番号 018-860-□□□□		
管理者の氏名	○○○○		

2 事業の実績

事業内容	①二重窓又は複層ガラスの設置	※本補助金を活用して取り組んだ事業の実績を簡潔に記載例		
	②省エネルギー型ボイラーの設置	当施設の省エネルギー化の取組として、申請内容のとおり、エネルギー消費量の削減につながる次の事業を実施した。		
	③省エネルギー型空調の設置	・平成15年に設置した○○○○室の照明器具○台についてLEDに更新した。		
	④施設照明のLED化	・平成15年に設置した○○スペースの○箇所の窓について、断熱対策として二重窓に改修した。		
	⑤太陽光発電システムの設置			
	⑥その他(①～⑤に類するもの)			
スケジュール(実績)	事業開始(契約、発注)	令和 8 年 6 月 5 日	※添付する発注書(契約書)の日付	
	工事等完了	令和 8 年 11 月 20 日	※添付する納品書(完了報告書)の日付	
	支払完了	令和 8 年 12 月 10 日	※支払完了は、添付する領収書の日付 ※県への実績報告の期限は、事業終了後(通常は支払完了後)1か月以内(ただし、令和9年1月29日が最終期限)	
	県への実績報告	令和 8 年 12 月 22 日		

3 実績額の計算

区分	エクセルファイルを使用の場合は、自動計算されます。	金額(円)	備考
補助対象経費の実績額 (A)		3,500,000	金額は「税抜き」で記載してください。 ※消費税及び地方消費税は補助対象外です。
(A)×2/3(補助率) (B)	エクセルファイルを使用の場合は、自動計算されます。	2,333,000	自動計算 ※千円未満切り捨て
交付決定額 (C)		2,000,000	交付決定通知書に記載されている交付決定額を記載してください。
実績額 (D)=(B)(C)のいづれか少ない額		2,000,000	自動計算 ※50万円未満の場合は補助対象となりません。